

編集：発行
シニアネット久留米 広報部
post@snk.or.jp
http://www.snk.or.jp/
〒839-0864 久留米市百年公園1番1号
Tel 0942-46-2277 Fax 0942-46-2595

広報 SNK

第61回福岡県美術展覧会写真部門に
SNK 会員 古賀すみかさんの作品が入選!!



疾走

九州三祭のひとつ大八代妙見祭での神幸行列、
河原を疾走する神馬を撮影した作品は躍動感にあふれていました。

改装なった荘島プラザ



荘島プラザはシニアネット久留米のメンバーのための活動拠点
のひとつです。リサーチパークの本部は本部事務所とパソコン教
室をやっていますが、ここ荘島プラザでは、パソコン教室以外の
いろいろな楽しい教室が開かれています。この荘島プラザが今年
8月、家主の月星化成の好意で大改装工事が行われ見違えるよう
にきれいになり、また、2階の大会議室も使えるようになりました。
荘島プラザは、12名のSNKのメンバー(オーナーと称してい
ます)で運営していますが、SNKのメンバーあるいはオーナーの
紹介ならばどなたでも利用できます。いろいろな使い方をご愛用ください。ウイークデイ及び土曜日は10
時~17時の間原則として開館しています。日曜日・祝日は閉館ですが、事前に連絡いただければオープンで
きます。ただし、貸切りで利用ご希望の方は事前に下記宛て連絡ください。

連絡先(島井)メールアドレス sshimai@kumin.ne.jp 携帯電話 090-4994-4039

荘島プラザの楽しい教室案内

月曜日	毎週 10~12時	水彩画教室
火曜日	毎週 10~12時	英語 教室
水曜日	毎週 10~12時	パソコンで遊ぼう
	隔月	ガーデニング教室
金曜日	第1&3・13~15時	てんこく教室
	不定期 13~15時	手品教室
土曜日	隔週 13時~	EM 教室



第一ホール

2階大ホール 50名程度の会議ができます



1階応接室

印刷機やコピー機もあります

キッチン



障害者用トイレ



編集後記

10月に入っても気温30を越す真夏日が続いていますが、私が暮らす山間の村では、もう、すっかり、
秋の気配。栗や柿が実り、刈り取り後の棚田を背景に、ススキやコスモスが秋風に揺れています。
第7号発行が大幅に遅れましたことお詫びいたします。 編集員 YS 記

今、SNKで、もっとも輝いている女

NPO 法人シニアネット久留米理事

ホームページ制作担当 藤木 由香子さん

ひと



最近感激したことは7月に行ったカナディアンロッキートレッキングです。
エメラルド色の湖、氷河、大氷原、一面の花園感嘆の連続でした。
写真も背景がカナディアンロッキーを選びました。

SNKバンドのチッゴアミーゴスでNHKに出演したことも、楽しい経験でした。
その影響かわかりませんが、出演依頼が多く来てこれから忙しくなりそうです。

SNKではHP管理班として、SNKのHPのトップページを担当しています。TOPページを見ると、
SNKの行事などがすぐわかるようにしたいと思っていますが、情報が遅くなったりしてご迷惑をかけているか
もしれません。会員の皆様全員がSNKのTOPの新会員募集からチラシを取り出して、会員増のお手伝いをして
いただくといいですね

藤木 由香子氏 プロフィール

出身地：長崎県佐世保市

住まい：柳川市

趣味：山登り、ステンドグラス、絵画、パソコン

ハンドルネーム Yuka

Yukako's Home Page

<http://yparfum.cool.ne.jp/>



~~~ SNKって? ~~~

NPO 法人シニアネット久留米の略称です。

約400名のシニア会員が

インターネットやパソコンを通じて
相互に助け合い楽しく研鑽し合いながら、
「奉仕されるより奉仕しよう」を合言葉に
地域への貢献を願っている団体です。

50才以上の方はどなたでも入会できます。
サポーターとしての入会は年齢を問いません。

地域・国・男女の別も問いません。

入会ご希望の方は、左記までお気軽にお問合せ下さい。

「シニアネット久留米」入会申込み方法

- 「シニアネット久留米」事務局へ
久留米市百年公園リサーチセンタービル4階
tel 0942-46-2277
fax 0942-46-2595

- オンラインでの申込みは
E-mail post@snk.or.jp
または

URL <http://www.snk.or.jp>

「シニアネット久留米」ホームページからどうぞ

孫と楽しむ九重の夏 in 楓樹荘

2005.8.25~27 (2泊3日)

皆さんにはお孫さんは居られますか？ 私にはまだひとりも居ません。

歌手の大泉さんではありませんが、“孫は宝”ですね！

日本の将来にとっても“子供は宝物”だと思っています。

でも、そんな子供達が自然と触れ合うチャンスが少なくなり、

私たちシニアが経験した色々な自然に接するノウハウや楽しみを

伝えるチャンスも随分減ってきました。私たち自身が自然と接する事もです。

そんな、私たちシニアと小さな子供達が共に自然に接し、自然の素晴らしさ、自然の大切さを知り楽しむ

きっかけに、そしておじいちゃん、おばあちゃんと孫との距離を縮めるきっかけを作れたら……。

「孫と楽しむ楓樹荘」はそんな想いからはじめて、今年で4回目になります。この企画を初め、続ける事が出来るのは、楓樹荘のオーナーでいつも会場の提供から運営をサポートして下さるSNKの佐野さん、最初の企画から助言、サポートをして下さっている、今津さん、島井さん、永田さん……を初め、沢山のSNKの中核メンバーの方々、SNFの方々、さらに、共鳴してお孫さんと参加していただいたSNK、SNFの会員の方々の想いの賜物です。

キャンプは夏休み中の3日間(当初は2日間)飯田高原を中心とした九重の自然の中で過ごします。

大まかな行動は、初日はまず昼前に集合して名札を付けて、皆で昼食を食べながら自己紹介をすることから始まります。それから、おじいちゃんおばあちゃんと協同してテントの設営、集合広場の設置、そしてターザン小屋



やブランコ、ターザンロープにハンモックなども、みんなで作り、子供達だけで寝泊りするテントも張ります。またナイフを使って竹で夫々自分の箸とコップも作ります。その頃には子供達同士は勿論、よそのおじいちゃん、おばあちゃんとも仲良くなって色々なシニア&ジュニアの組み合わせが出来、夫々が信頼、尊敬、そして楽しい仲間としてコミュニケーションができるようになります。

夕食を作り、温泉に入り、キャンプファイヤーに火が入る頃にはイベントは最高潮に達します。楽しい夕食後は皆で合唱したり、星の名前を覚えたり、夜が進んでもなかなか眠れない子供の声が、あちこちのテントから聞こえてきます。

二日目、三日目も朝の体操、草原や小高い丘への日の出鑑賞ウォーキング、鳴子川での



水遊び、おにぎりを持っての遠出……、そして何よりも子供達が喜ぶのが林間や小川のほとりでの自由時間です。三日目の昼過ぎ、全ての設備を撤収し、解散する頃には裸足にすらなれなかった子供達もすっかりたくましい自然児になっています。そしておじいさん、おばあさんに対する敬愛の気持ちも、そして両者の距離も一段と深まっています。後日、子供達からの感想や皆さんが撮られた写真も添付されてメールが飛び交うのを見ると、孫のいない私も“ひとときの孫たち”と過ごした想いが重なります。これも、先にご紹介した方々や、参加されるシニアの方々の協力の賜物といつも感謝しております。さらにもこのような企画が受け継がれ、続いていくことを祈りながら“孫と楽しむ楓樹荘”の紹介を終わります。

SNK 会員 安永(志摩町在住)記



筑後川・流し灯籠



久留米の夏の風物詩である「筑後川・流し灯籠」が8月15日 水天宮下の河川敷で行われました。

この行事は昭和30年ごろから毎年続けられており、京町の「流し灯籠保存会」の皆さんが協力して開催されていますが、今年SNKの有志がボランティアで応援し、大いに盛上げました。

好天にも恵まれ16時ころから始まり22時までの間に3000個の灯籠が筑後川に流れ、参加者は約2万人前後になる盛大な盛り上がりでした。



(写真: SNK会員のばらさん)

チッゴアミーゴス NHK「福岡いちばん星」に生出演

9月1日久留米市本町の無量寺において、チッゴ・アミーゴスの演奏がNHK放送番組「福岡いちばん星」で生中継されました。

14:00 リハーサル開始

第1回目 ON-AIR (生放送 16:00)

第2回目 ON-AIR (生放送 16:50)

シニアネット久留米の宣伝も盛り沢山のインタビューに応じたメンバーの受け答えもバッチリ!!
チッゴ・アミーゴス、出演依頼が殺到して大忙しです。

